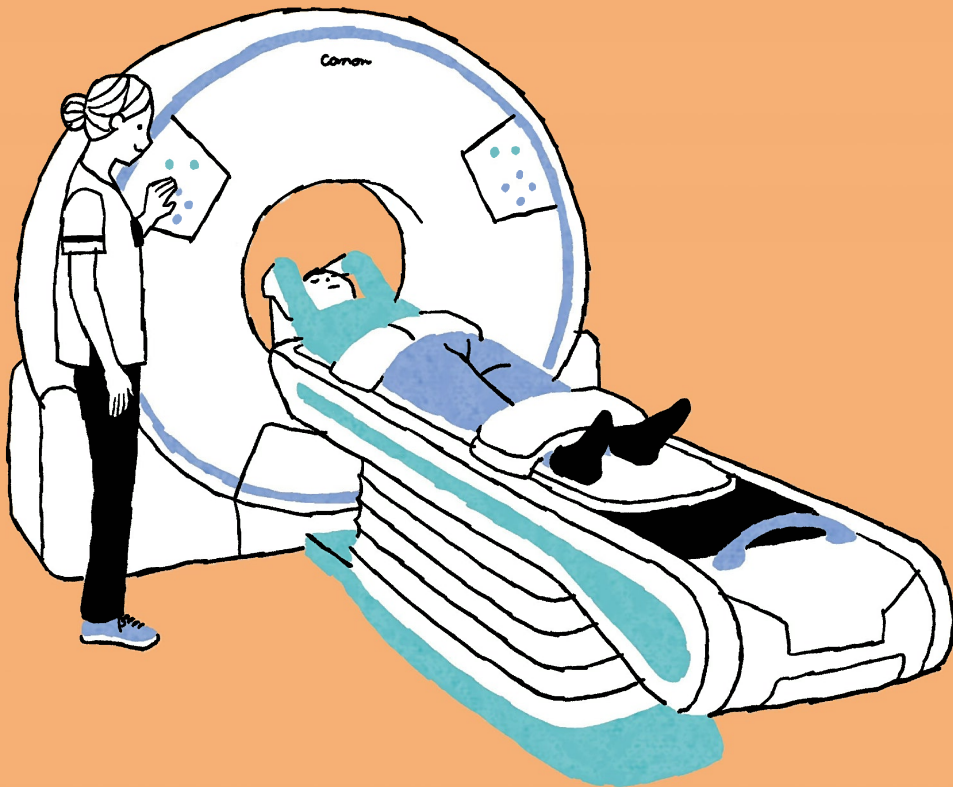


からだところの健康を守るために

ひとまわり

vol.3
2023
Autumn



この機会に乳がん検診を受診しませんか？

10月は「ピンクリボン月間」

ガーデンシティ健診プラザは
「2023ジャパン・マンモグラフィ・サンデー」に参加しています。
子育て、介護、仕事など多忙な平日を過ごす女性を応援する
「おトクに受診できる日曜日」に、乳がん検診を受けてみませんか？



【日 時】2023年10月15日(日) 9:00~11:30

【費 用】

A 全額自費で受診される場合

- ① マンモグラフィ1方向……………3,080円(税込)
※通常料金から20%OFF
- ② マンモグラフィ2方向……………4,400円(税込)
※通常料金から20%OFF
- ③ 乳腺エコー……………3,080円(税込)
※通常料金から20%OFF

【特 典】

- 全額自費で受診される場合、
通常料金から**20%OFF**
- 化粧水(200ml)プレゼント
- コーヒーチケット(500円分)プレゼント

【その他】

- 検診当日は「女性スタッフ」が
検査を行います
- お子様連れでもお気軽にお越しください
- 検査結果は後日郵送いたします

**B 「福岡市がん検診」の制度で
受診される場合**

福岡市在住の40歳以上の方は、2年度に1回、
福岡市の制度を利用してマンモグラフィを
受診することができます。

- ① 40歳代(マンモグラフィ2方向)……………1,500円(税込)
- ② 50歳以上(マンモグラフィ1方向)……………1,200円(税込)

※昭和157年4月2日～昭和58年4月1日生まれの方は、無料クーポン
の対象年齢です。

【予約数】70名

※定員となり次第、終了とさせていただきます。

【予約先】

ガーデンシティ健診プラザ TEL:080-0300-7154
※当日の受入も可能ですが、予定人数を超える場合は、お断りさせて
いただきます。



※2023 ジャパン・マンモグラフィ・サンデーは、子育て、介護、仕事など多忙な平日を過ごす女性のために、認定NPO法人「JPOSH」が全国の
医療機関に呼びかけた「10月第3日曜日に全国どこでもマンモグラフィ検査が受診できる環境作り」への取り組みです。

ひとまわり Vol.3

「ひとまわり」には、当機構の基本理念をもとに、「人(自分)とまわり」
(周りの「健康」に関わり、公衆衛生の向上に貢献していくとともに、
最初から最後まで(一回り)、誠実に向き合う思いを込めています。

表紙イラスト CT検査

X線を利用して体の輪切りの画像を作成し、詳細な体の情
報を得ます。検査自体は短時間で、痛みもありません。



健康を守る確かな信頼のために

みんなに優しい快適な検査環境

みんなに優しい施設整備を進める「福岡市福祉のまちづくり条例」に適合しています。施設内は、バリアフリーになっており、「みんなのトイレ」や「みんなの更衣室」を設置するなど、誰もが使いやすく、快適な検査環境の実現に努めています。



安心を提供するコンシェルジュ

検査フロアには、コンシェルジュが常駐しているので、分からないこと、困ったことがあれば、いつでもご質問・ご相談いただけます。お一人お一人への丁寧で細やかな対応を心がけ、安心、満足の検査をご提供いたします。



誘導支援システムによる待ち時間の短縮

各検査の混雑状況を考慮し、空いている検査を自動判別して、効率的に次の検査へ割り当てます。空いている検査の順番が来たら、受付でお渡しするタブレットに、誘導通知が表示されるなど、待ち時間の短縮を実現します。



検査機器をネットワークで結び一元管理

すべての検査機器をネットワークで結び、数値や画像など測定データを自動的に取り込みます。検査結果、測定結果の入力ミスの心配がなく、自動処理により、正確で精度の高い検査を実施し、結果をスピーディーにご報告します。



臨床検査室の併設で迅速な検査結果

施設内に臨床検査室を設置しているので、人間ドック受診の方は、当日に結果説明をいたします。特定保健指導の初回面談も、検査結果にもとづいて当日行えます。胃内視鏡検査でピロリ菌感染が疑われた場合、検査に基づいた除菌処方も可能です。



クリニックによるトータルフォロー

各種健康診断や人間ドックの結果、要観察、要再検、要精密、要治療などの指示を受けた方のフォローアップを行います。通常の内科のクリニックとして外来診療やワクチン接種などにもご利用いただけます。



快適さと精度の高い検査で 皆さまの健康を守ります

2023年7月1日(土)にオープンしたガーデンシティ健診プラザ。
すでに多くの皆さまが快適な空間でのワンランク上の健康診断を体験されています。

福岡市のランドマーク、福岡大名ガーデンシティ5階にあるガーデンシティ健診プラザは、広さ約1700平方メートル。大きな窓から光が降り注ぐ、天井の高い、ゆったりとした空間のエントランスや各検査室がゆったりと配置されています。

各検査は、熟練の医師・技師により行われ、必要に応じてAI技術を活用しています。さらに施設内の全ての検査機器はネットワークで結ばれ、検査の結果や画像を一元管理することで、ミスなく、精度の高い検査の提供を目指しています。また、タブレットを利用して待ち時間が少ない検査への誘導、最短の待ち時間での受診に取り組んでいます。

「次もまた選びたいくなる施設」を目指すガーデンシティ健診プラザ。ここでの健康診断が、「自分の健康と向き合うすてきなひととき」になるよう、スタッフ一同努力を重ねてまいります。



オープニングセレモニー

2023年7月1日

オープニングセレモニー開催

2023年7月1日(土)、ガーデンシティ健診プラザにて、オープニングセレモニーが開催されました。

セレモニーでは、当機構の理事長 本田浩が、ガーデンシティ健診プラザ開設に当たっての皆さまのご支援への感謝と共に、「今後も、健康診断の充実とサービス向上を図りますと共に、県民の皆さまの公衆衛生の向上に、職員一同、なお一層の努力をいたします」と今後に向けての決意を述べました。

ご来賓の皆さまからは、ガーデンシティ健診プラザの今後に期待するごあいさつをいただきました。

その後、ご出席の方々に、ガーデンシティ健診プラザの施設・設備をご覧いただき、セレモニーは無事終了いたしました。



1 ご来賓の皆さまと一緒にのテープカットで、ガーデンシティ健診プラザオープン！ 2 公益社団法人日本医師会 名誉会長 照倉美武様から祝辞をいただきました。 3 ぶくおか公衆衛生推進機構理事長 本田浩より、皆さまへの感謝のごあいさつを述べました。

ガーデンシティ健診プラザ

ご予約お問合せ

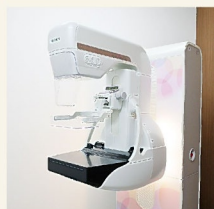
TEL:0800-300-7154(通話無料)

福岡市中央区大名2-6-50

女性の健康と安心を守る 専用エリア



当施設は、厳格な審査に合格したマンモグラフィ検査施設画像認定施設です。撮影・読影も資格を持った技師が行います。また、撮影は女性技師が行い、周囲からの視線を遮るついでに設置した女性専用の待合も設けています。



基本の採血も安全安心 そしてハイレベルを目指して



採血は「痛みが少ない」「神経損傷などのトラブルが起きにくい」翼状針を使用し、採血合併症を軽減します。採血管自動準備装置(BCロボ)をネットワークで結ぶことで、検査内容に応じてスピーディーに検査を行うことが可能です。



胃透視

胃透視室は4部屋設置。技量と読影力を備えた技師が撮影、読影も経験豊富な医師が行うなど、精度の向上に取り組んでいます。

熟練の医師とAI技術で 精度の高い検査を



CT

AI技術を活用した画像診断支援ソリューションをCTにも導入しています。熟練の医師による目とAI技術の相乗効果で、読影精度の向上を目指しています。



内視鏡

検査前の前処置は8ブース設置。プライバシーを確保しながら、安心して検査を受けられるよう心がけています。検査ブースは5つあり、熟練の医師がリラックスした雰囲気の中で、検査を実施します。



十分なキャパシティと プライバシーへの配慮

家庭から“食”で 元気づくりのお手伝い

久留米市食生活改善推進員協議会 会長
和田 久子さん

食生活改善推進員協議会は、食を通じた健康づくり活動を行う、全国組織のボランティア団体です。食生活に関心が高かった和田さんは、2016年から参加。現在は久留米市食生活改善推進員協議会の会長として、活動の中心を担っています。



File
1



1 エネルギッシュに活動続ける久留米市食生活改善推進員協議会の理事の皆さん。 2 地域の方との調理実習は、和気あいあいと笑顔が絶えません。 3 食事の基本である主食・主菜・副菜をそろえたメニュー。

7年前、食生活改善推進員募集のチラシを見て、「なんだか面白そう」と思ったのが始まりでした。生活習慣病予防のためのバランスレシピを市民の皆さんと一緒に調理しながら、食を通じた健康づくりを伝えています。「とにかく楽しいんですよ、参加していただく皆さんも、元気になるし、何よりみんなと食べれば、おもしろさも増しますよね」と笑顔で語ります。

一方和田さんが心配しているのは、「若い世代が食をおろそかにしているのでは」ということ。「だから、大人食堂をつくりたいんです。もちろん子どもも大歓迎。みんな楽しくおしゃべりしながら、食の大切さを考える場ができれば、と考えています」。子どもから大人まで、元気の素は食べること。和田さんの「食への思いは広がっています」。

✦ 久留米の推し! ✦



久留米やきとり
久留米では串に刺せば、何でもやきとり。「ダラム(豚)」「ヘルツ(心臓)」など、ドイツ語で呼ぶのは医者のまち・久留米ならではの習慣。



久留米餅
藍染めの手織りの技術で、涼とした美しさを誇る久留米餅。通気性が良く、夏は涼しく、冬は温かいのが特徴の、日本を代表する糧作物です。



久留米市鳥類センター
久留米市民のレクリエーションスポット中央公園の中にある鳥類センターは珍しい「鳥の動物園」。クジャやバンギンなど約80種類の鳥と出会えます。



石橋文化センター
ブリヂストン創業者の石橋正二郎氏から寄贈された複合文化施設。音楽ホール等の施設、また四季折々の花に彩られる庭園は憩いの場となっています。

元気なまち・元気なひと
福岡県久留米市



豊かな食が魅力の ものづくりの街

福岡県南部に位置する久留米市は、県内3位の人口約30万人が暮らす筑後地域の中心都市。文化芸術をそしてものづくりのまちとして発展する一方、豊かな自然にも恵まれ、米や野菜、果物などの生産も盛んな魅力あふれる「食」のまちでもあります。この住みよいまちをさらにすてきにするために、健康的な食生活や地域の方々の悩みに寄り添う元気なひとをご紹介します。



鬼夜(おによ)
大善寺五重宮の鬼夜(おによ)は、1600年余りの伝統があり、おみそかの夜からお正月7日まで行われる鬼会(おにえ)の最終日に行われ、国の重要無形民俗文化財で日本三大火祭りの一つです。



「私ができること」から 「私たちができる+α」へ

「本業+α」×「そなえるくるめ」合同代表
みんなのサロンSORA 代表
村谷 純子さん

2008年美容サロン「みんなのサロンSORA」を開設。2019年には本業(生業)とは別に+αで地域に優しい取り組みをされている方々の地域ネットワーク「本業+α」を立ち上げ、仲間と一緒に活動中です。

「みんなのサロンSORA」は、絵本の読み聞かせ会や赤ちゃんケア教室など、子育てを応援する活動を開催。いつもお母さんと子どもたち、そして地域の方々で賑わっています。「何気ないおしゃべりの中から、お母さんたちの悩みを拾って寄り添えたら」と村谷さん。

業+αをスタート。こども子育てサポートセンターなど、市の協力も得ながら、住みやすいまちづくりの活動を広げてきました。2022年には、メンバー11人が防災士などの資格も取得し、災害に強いまちづくりに取り組んでいます。「一人じゃできなくても、私たちがならでできることは、たくさんあります。今後も、皆さんと一緒に活動を広げたいですね」と村谷さんはほほ笑みます。



1 コロナ禍で遊び場がなくなった子どもたちのために、裏庭を整備。 2 まるで自宅のようにくつろげるみんなのサロンSORA。心の垣根も取れて自然に本音のトーク。

久留米の推し！！



筑後川花火大会
久留米の夏の夜空を彩る風物詩。西日本最大級の花火大会で、筑後一円はもとより、九州各地からのたくさんのお客様が鑑賞されます。



筑後うどん
もちりやわらかな麺と、優しい味わいのつゆが魅力のソルフード。出汁の旨味をよく吸った麺をするたび、美味しさが口いっぱい広がります。



久留米城跡・羅山神社
江戸時代、この土地を約250年間治めた有馬氏の居住跡。春は桜の名所として親しまれ、8月には賑やかな音色の「鈴虫まつり」が行われます。

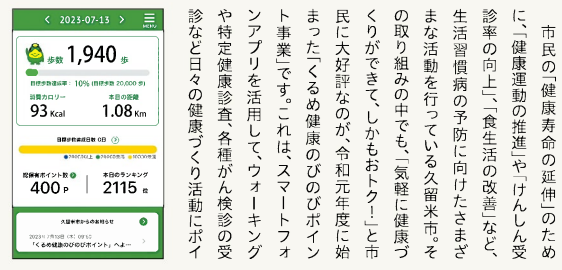


久留米ラーメン
とんこつラーメン発祥の地、久留米。濃厚でコクのあるスープと中太ストレート麺。お店ごとのこだわり一杯をご堪能ください。

楽しく、おトクに健康づくり 「くるめ健康のびのびポイント」

久留米市 元気レポート！

スマホアプリを活用して
気軽に「かんたん」



市民の「健康寿命の延伸」のために、「健康運動の推進」や「けんしん受診率の向上」、「食生活の改善」など、生活習慣病の予防に向けたさまざまな活動を行っている久留米市。その取り組みの中でも、「気軽に健康づくりができてしかもおトク！」と市民に好評なのが、「令和元年度に始まったくるめ健康のびのびポイント事業」です。これは、スマートフォンアプリを活用して、ウォーキングや特定健康診査・各種がん検診の受診など日々の健康づくり活動にポイントを付与し、一定のポイント以上を獲得したら、特典の抽選に応募できるシステムです。

「楽しい」「おトク」
だから、続く。がんばれる

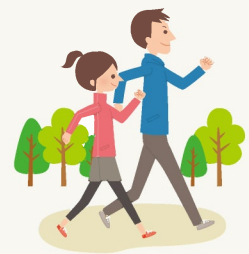
ウォーキングが体に良いと分かっても、難しいのは習慣化すること。「くるめ健康のびのびポイント」では、毎日のウォーキングを見える化。月別の歩数・距離・消費カロリーをグラフ化したり、市内の名所をめぐるリアルウォークコースなど楽しみながら歩ける仕掛けがいっぱいなので、知らず知らず歩数を増やせます。また、体重や血圧を記録して日々の健康管理に役立てることもできます。

うれしいのは、体重・血圧や健康診の記録、毎日の歩数に応じて、ポイントを獲得できること。ポイントが

たまれば、久留米ラーメンや博多和牛など、地場特産品が当たる抽選に参加できるので、やる気もアップします。

久留米市民みんなで
続ける健康づくり

事業開始当初の抽選の参加対象者は、国民健康保険加入の久留米市民でしたが、令和5年度からは、18歳以上の久留米市民に拡大。また、ポイント交換の抽選も、年1回の地場産品等が当たる抽選に加えて、毎月電子クオカードが当たる抽選がプラスされ、楽しみが増えました。楽しいから続けられる毎日の健康づくり。久留米市に住む誰もが一緒にできる元気づくりは、これからも広がりをうです。



「誰もが健康でいきいきと暮らせるまち久留米」を目指して



久留米市 健康福祉部 保健所健康推進課長 関 拓輔さん

久留米市は、「健康寿命の延伸」を基本目標とする「第2期健康くるめ21」計画を策定し、市民の皆さまの健康を守り、健康づくりを支援する施策を推進しています。その基本となるのは、「市民の皆さまに、自分の健康は自分で守る」という自覚をもって健康維持・健康づくりに取り組んでいただくことです。

市では、運動の推進や食生活の改善などさまざまな取組を行っていますが、大事なことは、「楽しみながら続けられること」。また、「自分の健康状態を知り病気を予防すること」、「病気を早期発見し治療すること」も大事で、生活習慣病予防のための「健診」と、早期発見のための各種がん「検診」の受診勧奨に力を入れています。

これからも「誰もが健康でいきいきと暮らせるまち久留米」を目指した取り組みを続けてまいります。

乳がんについて 正しい知識を持ちましょう！

乳がんは正しい知識を持って、ブレスト・アウエアネス(乳房を意識した生活習慣を習慣づければ、もし乳がんとなっても早期発見・早期治療が期待できる病気です。

乳がんってどんな病気？

乳がんは乳房にできる悪性の腫瘍です。多くの場合、母乳を乳頭まで運ぶ乳管から発生します。初期段階でのがん細胞は、乳管の中にとどまっていますが、徐々に乳脈の外やさらに離れた臓器に広がっていきます。しかし、早期であれば90%以上が治癒します。乳がんの早期発見がとても大切です。

どんな人がかかりやすい？

誰にでも乳がんにかかるリスクがあります。日本人女性の場合、乳がんは20代でみられ、30代から急増、40代以上は特に注意が必要です。その他のがんと比べても乳がんは比較的若い世代で多い傾向と

なっています。

また次のような方はリスクが高いと考えられているので、特に注意が必要です。

- 家族祖父母(父母兄弟姉妹)で乳がんや卵巣がんにかかった人がいる
- 初潮が早く(11歳以下)、閉経が遅い(55歳以上)
- 初産が30歳以上、または出産経験授乳経験がない
- 閉経後の肥満
- 40歳以上
- 乳癌疾患(乳腺症など)にかかったことがある
- 乳がんになったことがある
- 喫煙する
- アルコールをよく飲む

乳がんは増えている？

乳がんは、日本人女性がかかる割合(罹患率)ががんの中で最も高く、年々増加しています。毎年

■ 2019年がん罹患数

| | 女性 | 男女計 |
|----|-----------|------------|
| 1位 | 乳房 97,142 | 大腸 155,625 |
| 2位 | 大腸 67,753 | 肺 126,548 |
| 3位 | 肺 42,221 | 胃 124,319 |
| 4位 | 胃 38,994 | 乳房 97,812 |
| 5位 | 子宮 29,136 | 前立腺 94,749 |

参考：国立がん研究センターがん情報サービス

■ 累積乳がん罹患リスク

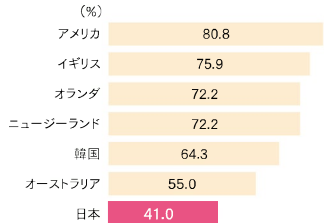
| | |
|-----------------------|--------------|
| 2003年 | 30人に1人(3%) |
| ▼3倍以上 | |
| 2021年 | 9人に1人(11.2%) |
| 参考：国立がん研究センターがん情報サービス | |
| ■ 乳がん死亡数 | |
| 2003年 | 9,806人 |
| ▼1.5倍 | |
| 2021年 | 14,803人 |

参考：国立がん研究センターがん情報サービス

日本の乳がん検診受診率は？

欧米などでは検診受診率の向上と治療の進展も重なって、死亡率が年々減っています。一方で、日本の乳がん検診受診率は先進国の中で低いレベルに位置し、年々死亡率は増加傾向にあります。

■ 乳がん検診受診率の国際比較(50~69歳)



参考：国立がん研究センターがん情報サービス



乳がん検診って？
早期発見のためには、定期的なマンモグラフィ検査が有効です！マンモグラフィ検査は、乳がん死亡率減少の有効性が確立された検査方法です。国の指針で、「40歳以上の女性は、2年に1回マンモグラフィ検査による検診」が適切と定められています。
年齢だけでなく乳腺タイプなどの個人差もあるので、超音波検査(エコー)と併用を検討されるとより有効です。

| | マンモグラフィ検査 | 超音波検査(エコー) |
|-------|---|--|
| 特徴 | ● X線撮影装置を使用して、しこりや石灰化を写す | ● 超音波をあてて内部からの反射波(エコー)を画面に映し出す検査 |
| 特徴 | 3~5分程度 | 10分程度 |
| メリット | ● 早期乳がんを発見できる ● 全体の把握ができる | ● 痛みはない ● 乳腺濃度の高い方、妊娠中の方でも可 |
| デメリット | ● 乳腺濃度の高い方の場合、乳がんを発見しにくいこともある ● 人によって痛みを伴う | ● 乳がんの石灰化を映し出すことが難しく、診断には医師や検査技師の技術が問われる |

ブレスト・アウエアネスを習慣づけましょう！

自分の乳房の状態に日頃から関心を持ち、意識して生活することで、乳がんの早期発見につながります。

次の4項目を実践し、習慣づけましょう。

- 1 普段の乳房の状態を知る(ブレストチェック)
- 2 乳房の変化に気をつける
- 3 変化に気づいたらすぐに医師に相談する
- 4 40歳になったら2年に1回乳がん検診を受ける

乳がん検診は、40歳になったら2年に1回乳がん検診を受診することが重要になります。自治体が行う住民検診を活用すれば、自己負担が少なく受診が可能です。職域検診で乳がん検診を実施されていない場合は、自治体の住民健診をご受診ください。

ガーデンシティ健診プラザでは、マンモグラフィ検査と超音波検査(エコー)との併用検診をご希望して受診が可能です。当施設の上質な空間での検診をお勧めします。

※ひとまわり2号の乳がん検診のスマホで乳がん検診を掲載しています。ホームページでご確認ください。

毎年10月はピンクリボン月間

世界規模で乳がん検診の早期受診を呼び掛ける「ピンクリボン月間」に、乳がん検診をご受診してみませんか？
ガーデンシティ健診プラザでは、ジャパン・マンモグラフィ・サンデーの**2023年10月15日(日)**に誰でも受診可能なマンモグラフィ検査を実施いたします(要予約)。是非、家族や友人をお誘いしてご受診ください。

※詳しくは、裏表紙をご覧ください。



地域の皆さまの健康増進と福利の向上を目指して、予防医学の普及と啓発に取り組む公益事業推進部の活動予定をお知らせします。「日本対がん協会」「予防医学事業中央会」「結核予防会」の福岡県支部として、本部と連携して地域の予防医学の発展に寄与するイベントを行いますので、皆さまぜひご協力ください。

【令和5年10月22日(日) 福岡女子大学】

リレー・フォー・ライフ・ジャパン福岡

がん患者やその家族の支援を目的として、地域全体でがんと向き合うチャリティ活動です。がん患者さんやサバイバー、支援者の方々が、交代で夜通し歩き、寄付を募るイベントは1985年にアメリカで始まり、今では世界30か国、約4,500か所で開催されています。



(令和4年度)

【令和5年10月1日(日) イオンモール福岡】

第22回 健康21世紀福岡県大会

県や保健、医療、健康づくり等の団体と連携し、県民の自主的な健康づくりを応援するため「健康21世紀福岡県大会」に参加しています。



(令和4年度)

実施・参加事業のご報告

保健・環境フェア2023

【令和5年6月10日(土) 福岡県保健環境研究所】

福岡県保健環境研究所で開催された健康や環境の大切さを楽しく学ぶ「保健・環境フェア」に参加。健康教育を通じて地域の皆さまと交流しました。



第70回 福岡県公衆衛生学会

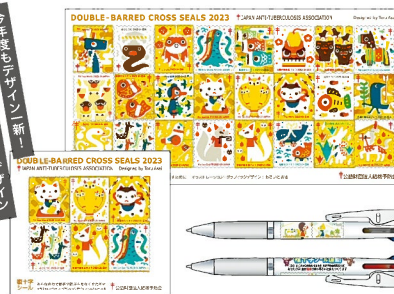
【令和5年5月16日(火) 吉塚合同庁舎】

福岡県との共催で、公衆衛生の普及向上と、公衆衛生関係者相互の技術、知識の研鑽を図ることを目的として毎年開催しています。今回、当機構から2題演題発表し、そのうち1題が優秀演題に選考され、山本職員が第82回日本公衆衛生学会総会にて発表することとなりました。



公益事業推進部の活動

今年度もデザイン新!
令和5年度複十字シールデザイン



【令和5年8月1日(火)~12月31日(日) ※募金は随時受付】

複十字シール運動と募金開始

結核を中心とした胸部の疾患の予防、早期治療によって、健康で明るい社会をつくるための「複十字シール運動」を実施し、募金活動を通じて、病気の理解を広め、予防の大切さを伝えています。

【令和5年9月24日(日)~9月30日(土)】

結核予防週間キャンペーン

厚生労働省は毎年9月24日~30日を「結核予防週間」と定め、結核に関する正しい知識の普及啓発を図ることにしています。当機構は福岡県結核予防婦人会と協力して、周知ポスターやパンフレット等の作成・配布、街頭募金等を通じて結核予防の大切さをお伝えしています。



平成30年度

【令和5年9月16日(土) ソラリア西鉄ホテル福岡】

がん征圧の集い&働く世代ががんから守るがん対策推進大会

毎年9月を「がん征圧月間」とし、福岡県と共催で実施しています。がん対策の優れた取り組みを行っている事業所への知事表彰や、医師による基調講演、ゲストによるトークショーを通じて、県民の皆さまの「がん」に関する知識向上を目指しています。

当日のオンライン配信と、オンデマンド配信をこちらのQRコードからご覧いただけます。(令和16年3月末まで視聴可能)
※QRコードは株式会社デンソーウェアの登録商標です。



(令和4年度)

がん検診 のすすめ

その3 子宮がん検診

子宮がんには子宮頸部^{けい}にできる「子宮頸がん」と子宮体部にできる「子宮体がん」があります。発生しやすい年代や早期の自覚症状が異なりますので、それぞれの特徴を知って受診しましょう。

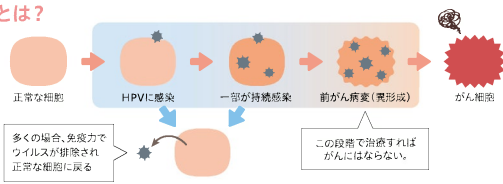
子宮頸がんと子宮体がんの特徴

| 種類 | 子宮頸がん | 子宮体がん |
|-----------|---|---|
| 原因 | HPV(ヒトパピローマウイルス)感染 | 女性ホルモンの異常 |
| 自覚症状(初期) | 症状なし | 不正出血 |
| 多く発生する年齢 | 20歳代から40歳代までの若い世代に多く発生 | 閉経後に多く発生 |
| 検診による検査方法 | 子宮頸部の細胞を採取し検査します。 | 痛み、出血を伴う検査のため病院での受診をお勧めします。 |
| 注意事項 | 子宮頸部を小さいブラシでこすり、表面の細胞をとるため多少出血することがあります。びらんや頸管ポリープがある方は、出血の可能性が高くなります。5日以上続くようでしたら、ご連絡いただくかお近くの婦人科へご相談ください。 | 不正出血(茶色おりもの)の症状がある方、乳がん治療中または既往歴がある方は、子宮体がん検査をお勧めします。 |

国立がん研究センター がん情報サービスホームページより

● HPV(ヒトパピローマウイルス)とは?

HPVは、皮膚や粘膜に存在するありふれたウイルスで100種類以上あり、性交渉経験のある女性の多くが感染と言われています。感染しても90%の方が免疫力で自然に治ります。子宮頸がんの原因となる15種類ほどの高リスクHPVに長い間感染が続き、ごく一部の方に子宮頸がんが発症することがあります。



性交渉経験者の年齢は低年齢化している傾向にあり、子宮頸がんは若い女性に増えています。20歳から子宮頸がん検診を受けましょう。

● 再検査(検体不適)について

採取された細胞量が少なく検体不適判定となり、再検査が必要な場合があります。生理中は採取した細胞が血液でおおわれ、再検査の可能性が非常に高くなるため検診受診を避けましょう。

環境のじかん

～法人様へ環境情報を発信しております～

「PFAS(ピーファス)」の規制についてお知らせします

PFASとは

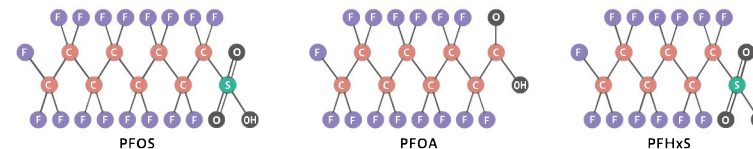
有機フッ素化合物の総称であり、4700種類以上あると言われています。水や油をはじき熱に強いという特性があることから、フライパンのコーティング、防水服、食品の包み紙などの日用品から、航空機の火災などで使われる泡消火剤や半導体、自動車の部品にまで幅広く利用されてきました。しかし、自然界で分解しにくく水や土壌等の環境中に残留することがわかり、人への毒性も指摘されていることから、さまざまな規制が始まっています。特に近年は国内外で飲料水の汚染が注目され、公衆衛生上懸念すべき問題と捉えられています。



国際規制について

国際的には、残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約(POPs 条約)において規制が行われています。現在、PFASのうち古くから使われてきた「PFOS(ペルフルオロオクタンスルホン酸)」、「PFOA(ペルフルオロオクタノール)」、「PFHxS(ペルフルオロヘキサンスルホン酸)」の3種類については、国際条約で製造・使用・輸入が禁止されています。

化学構造式



国内規制について

日本では、地下水や河川など環境中の水と水道水は、PFOSとPFOAの水質規制がされています。「PFOSとPFOAの合計で1リットルあたり50ナノグラム」が法的な拘束力のない暫定的な目標です。

【PFASに関する日本の水質規制】

| 分類 | 関係規制 | PFOS・PFOA(合算値):50ng/L以下(目標値) | PFHxS:規制基準なし |
|--------------|---------|------------------------------|-----------------|
| 環境水(地下水・河川等) | 水質汚濁防止法 | 人の健康の保護に係る要監視項目に追加(2020年) | 要調査項目に追加(2021年) |
| 水道水 | 水道水質基準 | 水質管理目標設定項目に追加(2020年) | 要検討項目に追加(2021年) |



PFOS・PFOAの水質分析について 当機種の環境科学センターにて対応しております。まずは下記問合せ先までお電話ください。

(公財)ふくおか公衆衛生推進機構 環境科学センター 〒839-0809 福岡県久留米市東川6-4-23
TEL 0942-44-5000 FAX 0942-44-5516 e-メール info-ka@fphpo.or.jp ホームページ https://www.fphpo.or.jp